

平成23年度「みんなの審査会(新さかい)」対象事業の市の方向性
(平成24年2月時点)

事業番号	Ⅲ-4	事業名	日高少年自然の家管理運営事業								
所管	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども青少年企画	課					
1. 審査結果											
<審査員>				<検討委員(参考意見)>							
今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	5	1	今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	1	1
		現状維持	5	4	現状維持			/	2	1	
		縮小	2		縮小			/			
		廃止			廃止			/			
			ゼロ	縮小	現状維持			拡大	ゼロ	縮小	現状維持
公金投入の方向性(人件費含む)				公金投入の方向性(人件費含む)							
2. 市の方向性											
事業の方向性	拡充	/			【市の方向性】						
	現状維持	/	○		改善(平成24年度以降に見直しを進める事業)						
	縮小	/			3. 平成24年度予算への反映状況 (単位:千円)						
	廃止	/				平成23年度 当初予算	平成24年度 査定額	増減額			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	事業費	60,358	71,835	11,477		
公金投入の方向性(人件費含む)											
4. 審査結果を踏まえた市としての取組方針、見直し内容											
<p>青少年のコミュニケーション能力の低下や体験不足が大きな課題となる中、本施設は青少年が豊かな自然に囲まれ集団宿泊生活や海洋プログラムなどの体験ができる唯一の市の施設として、市内小中学生の自然体験の場の確保へ大きな役割を果たしているが、さらなる稼働率向上を目指した魅力ある活動プログラムやオフシーズンにおけるプログラムを開発するための方策について検討を行うとともに、より効率的・効果的な運営について検討する。</p> <p>また、耐震診断を実施し、施設の老朽化等にかかる課題についても対策を検討する。</p> <p>検討にあたっては、類似施設の状況を調査するとともに、青少年育成支援に関わる関係者及び有識者等から助言を受ける。</p> <p>なお、平成23年度から3年間の指定管理期間にあることから、指定管理者と協議・調整を行い、活動プログラムの開発・充実等について、実現可能な事項から早期に取り組んでいく。</p>											
5. 今後の取組予定											
平成23年度下半期	類似施設の実態調査を実施 事業内容の充実、施設稼働率向上の方策及びオフシーズンの対策などについて、指定管理者と協議・検討を行う										
平成24年度	青少年育成支援に関わる関係者及び有識者等からの助言を受け、施設機能及び効率的・効果的な運営について検討を行う 耐震診断の実施										
平成25年度以降	平成24年度までの検討結果を踏まえた取組みの実施										